

令和元年度循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰

表彰者のご紹介(順不同・敬称略)



3R活動優良企業

金滴酒造株式会社

平成25年より、酒粕を利用した新商品開発による産業廃棄物の完全削減を実施。今まで処分していた酒粕を、肉牛農家における試験利用を経て、家畜の飼料化を実現。また、地元の食品加工会社にも協力を仰ぎ、各社に無償で酒粕を提供し、商品化に向けた試験製造を依頼し、酒粕の新規利用先の開発に成功した。

坂井森林組合

長年に渡り、間伐材から木質チップを製造し、防草材に有効活用するリサイクルを行うとともに、近年は化学メーカーと協働し、間伐材を原料とした製品を製造する先駆的な取組み等を行い、リサイクルの推進に貢献している。

平林金属株式会社

独自技術を用いたリサイクルプラントを整備し、ベースメタルや希少金属類、プラスチック等の高度な回収・リサイクルを実施。また、家庭で不用となった小型家電や金属類等を回収する有人型資源集積システム「えこ便」を全国で初めて構築し、県民にリサイクル活動を普及させ、廃棄物の適正処理及び循環型社会の形成に大きく貢献している。

水島エコワークス株式会社

倉敷市や水島コンビナートの廃棄物を県内唯一のサーモセレクト方式のガス化溶融処理システムにより100%再資源化し、資源循環型社会の実現に貢献。平成30年7月豪雨で岡山県において発生した災害廃棄物の処理にも貢献。また、環境教育の一環として、長年にわたり施設見学を実施している。

株式会社ジェヌインアールアンドディー

醤油粕から天然ヒト型セラミドを高純度で安定的に生成する技術開発に成功し、機能性化粧品やサプリメントなどの原料として実用化した。また、その残渣も、飼料となりリサイクル可能で、循環型社会の形成に優れた事業モデルを実施している。

株式会社博水

かまぼこの原料である「えそ」の頭や内臓など、これまで未利用で廃棄されていた部位に着目。「えそ」の魚犀を利用した天然調味料「魚醤」を開発製造し、食品廃棄物リサイクルに貢献している。



3R活動推進功労(団体)

青森県生活協同組合連合会

生活協同組合コープあおもり
青森県民生活協同組合

1990年から県内でいち早く牛乳パックの回収を開始。その後もアルミ缶、食用廃油、古紙の回収を県内12店舗及び周辺地域にて開始するとともに、マイバッグの推進、クリーンBOX設置費用補助による分別収集の促進、植樹活動等による環境保全に関する啓発活動にも取り組んでいる。

新潟気軽に省エネくらぶ

平成13年から、自治会や地域コミュニティ協議会との連携や自主製作パンフレットで、地球温暖化防止に向け3Rの必要性と普及に貢献。家庭の生ごみの堆肥化活動等、家庭で気軽に取り組める3Rの取組みを紹介し啓発活動を持続している。

富山県立砺波工業高等学校生徒会

20年に渡り、地域の行事等で壊れたおもちゃの修理・リユース活動「おもちゃの病院」を実施。機械工学部、電気工学部及び電子工学部の生徒が中心となり、授業で身につけた知識と長年の活動のノウハウで、地域の子供たちの環境教育やごみの発生抑制に大きく貢献している。

社会福祉法人養和会 エポック翼

鳥取県で唯一福祉サービス事業所でリユース食器レンタルを行っている。リユース食器を利用した各種イベント会場にも積極的に出向き、情報発信をし利用促進に貢献している。「環境と福祉のコラボレーション」を活動方針としており誰一人取り残さない社会の実現と環境負荷の低減に貢献している。

和気町環境衛生指導員協議会

地域の環境美化に努めるとともに、循環型社会の形成に向けての普及啓発を行ってきた。「和気町レジ袋有料化」の取組みによるレジ袋の削減や資源化物の分別収集を実施。分別収集された生ごみはたい肥化処理をし、住民に配布するなど、和気町の主要産業である農業にも貢献している。

緑のリサイクル・ソーシャル・エコ・プロジェクト・チーム

公園等で発生する「刈草」を焼却処分すると多量にCO₂を排出することに着目。「刈草」を100%リサイクルした資源循環型肥料を開発し、県内外での出前授業等を通じて配布し、普及啓発活動に取り組んでいる。